

令和5年度



きゅうしょくだより2月



秦野市立末広小学校

節分の翌日は立春です。暦の上では春になりますが、まだまだ寒さは厳しい時季ですね。インフルエンザやノロウイルスによる胃腸炎など、この時期に流行しやすい病気の予防には、手洗い・うがいを忘れずに、しっかりと睡眠をとって栄養バランスのとれた食事を食べることが大切です。

給食週間が終わって



末広小学校では1月22日～1月26日まで給食週間が行われました。子どもたちに、食べ物のありがたさや大切さを知ってもらい給食に対する関心を高めることや給食に携わっている人に対して感謝の気持ちを持つことをねらいとして行いました。

今年度は「給食ができるまで」という題名で市内13の小学校の給食室の様子を場面ごとにとり、カレーライスと野菜ソテーができるまでを1つの映像にまとめました。



1年生の教室では、野菜を3回洗っていることに「3回も洗うの!!」

機械を使って野菜の皮をむいたり、切ったりする様子には「速い!!」

牛乳を素早く数えている場面では「だから牛乳は冷たいんだ。」

ごはんをほぐすシーンでは「いつもごはんふんわりしてるよね。」などのつぶやきが聞こえました。

見ている途中から「今日の給食、カレーライスだ!」と、作っているものがカレーだと気づき出していました。

一年生の反応を見て、心の中で「今日の献立、カレーライスにしていたよかった。」と思う私でした。

視聴後、先生から映像をふりかえって「お肉屋さんから、お肉を受け取るとき調理員さんは何をしましたか?」の質問に「温度を測った。」「骨とか入ってないか見た。」など内容もしっかり見てくれていました。

調理員さんがお肉の検収をしている間、お肉屋さんは外で待っていて、異常があれば取り換えに戻らなくてはならないことなど、納入業者さんの苦労にもふれ、いろいろな人の力で給食の安全が保たれていることのお話もありました。この後、給食週間中のクラスのめあてを決めて、寄せ書きを作成しました。

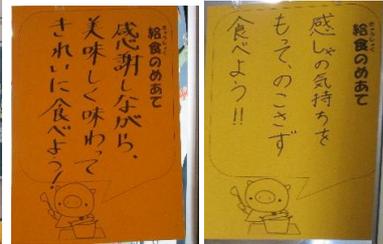


「給食ができるまで」視聴



給食週間中のクラスのめあてを決めました。

クラスのめあて
(廊下に掲示されました。)



感謝の気持ちを込めて寄せ書きを作りました。

たくさんの寄せ書き、ありがとうございました。
みなさんの「給食、大好き」「ありがとう」の気持ちが伝わってきました。
これからもがんばります。

児童集会では給食委員会の児童が事前にとったアンケートの結果発表やクイズをしました。

*アンケート結果発表

「給食の好きなものアンケート調査の結果を発表します。」

「ごはん部門1位は」・・・「キムチごはんです。」

「大きいおかず部門1位は」・・・「グラタンです。」

「小さいおかず部門1位は」・・・「フライドチキンです。」

「デザート部門1位は」・・・「アイスクリームです。」

アンケートの給食の好きな献立調査では、結果が1月の給食に反映されました。

*給食クイズ

「末広小学校の調理員さんは何人いるでしょうか?」・・・「9人です。」

「小松菜は何回洗っているでしょうか?」・・・「3回です。」

*月曜日に見た「給食ができるまで」の中からクイズが出されました。



食べ物への感謝の気持ちや給食に携わる人への感謝の気持ちが養われる1週間になりました。
これからも「いただきます。」「ごちそうさまでした。」のあいさつをしっかりと感謝の気持ちを忘れずに食事をしてほしいと思います。